



2024年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月6日

上場会社名 株式会社 きちりホールディングス
コード番号 3082 URL <https://www.kichiri.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO兼COO (氏名) 平川 昌紀
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役CFO (氏名) 葛原 昭
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 06-6262-3456

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第1四半期の連結業績(2023年7月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第1四半期	3,264	45.4	168		16		32	
2023年6月期第1四半期	2,244	120.5	193		197		158	

(注) 包括利益 2024年6月期第1四半期 36百万円 (%) 2023年6月期第1四半期 166百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第1四半期	3.25	
2023年6月期第1四半期	15.62	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第1四半期	6,925	558	6.7
2023年6月期	6,793	619	7.7

(参考) 自己資本 2024年6月期第1四半期 465百万円 2023年6月期 520百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期		2.50		2.50	5.00
2024年6月期					
2024年6月期(予想)		2.50		2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年6月期の連結業績予想(2023年7月1日～2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500	23.4	500		470		200		19.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年6月期1Q	10,550,400 株	2023年6月期	10,550,400 株
期末自己株式数	2024年6月期1Q	425,823 株	2023年6月期	425,823 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年6月期1Q	10,124,577 株	2023年6月期1Q	10,124,602 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による各種行動制限が緩和され、2023年5月8日に当該感染症が、感染症法上、2類相当から5類感染症へ分類変更されたことで、3年にわたる当該感染症による行動制限がなくなり、経済活動の正常化に向かう動きが鮮明となりました。一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や世界的な資源価格の高騰、円安による物価の上昇等により、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当飲食業界におきましても、新型コロナウイルス感染症への行動制限緩和による経済活動の正常化に伴い、個人消費意欲の高まりおよびインバウンド需要の回復を見せつつあります。一方で原材料費、光熱費等の高騰などにより外食業界をとりまく環境が大きく変化しております。

このような状況の中、当社グループは、KICHIRI業態・いしがまやハンバーグ業態・VEGEGO業態等、あらゆる立地に対応した様々な業態を保有しており、トレンドを的確に捉える高い業態開発力を持っています。また、従業員一人ひとりが、当社グループの企業理念である「大好きがいっぱい」を表現し、当社グループ独自の“おもてなし”を提供することで競合他社との差別化を図ってまいります。

フランチャイズ事業については、ハンバーグ業態にて、西日本最大級の総合スーパーであるイズミが展開するショッピングセンター「ゆめタウン」への出店を行っております。

2023年4月より新たに地方創生事業を開始致しました。これまでの「直営展開事業」のみならず、外食事業運営基盤を活用した「プラットフォームシェアリング事業」を通じて、当社がこれまで培ってきたプロデュース力やコンサルティング力を活かして多種多様な分野におけるブランドホルダーとのコラボレーションを実現することで新たな顧客価値を創造し、また人々の働き方やライフスタイルの変化から生まれる様々な課題を新しいテクノロジーによって解決するDXについても積極的に推進してまいりました。このように事業を複数展開する中、「プラットフォームシェアリング事業」で培ったノウハウが、日本全体の活力向上を目指す地方創生に寄与できるのではないかと考え、この度の新規事業「地方創生事業」を開始する運びとなりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、3,264百万円（前年同期比45.4%増）、営業利益168百万円（前年同期は営業損失193百万円）、経常利益16百万円（前年同期は経常損失197百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失32百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失158百万円）となりました。

なお、当社グループはセグメント情報の記載を省略しているため、セグメントごとの経営成績の記載を省略しております。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は6,925百万円となり、前連結会計年度末と比較して131百万円増加しております。

流動資産合計は3,984百万円となり、前連結会計年度末と比較して131百万円増加しております。増加の主な要因は、未収入金が421百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産合計は2,940百万円となり、前連結会計年度末と比較して0百万円減少しております。減少の主な要因は、繰延税金資産が33百万円減少したこと等によるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は6,366百万円となり、前連結会計年度末と比較して192百万円増加しております。

流動負債合計は2,556百万円となり、前連結会計年度末と比較して363百万円増加しております。増加の主な要因は、未払金が505百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債合計は3,809百万円となり、前連結会計年度末と比較して171百万円減少しております。減少の主な要因は、長期借入金が184百万円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は558百万円となり、前連結会計年度末と比べ61百万円減少しております。減少の主な要因は、利益剰余金が58百万円減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2023年8月14日公表の「2023年6月期決算短信」に記載のとおり、業績予想は修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,458,259	2,106,882
売掛金	379,632	519,375
原材料及び貯蔵品	100,090	105,489
未収入金	93,200	514,874
その他	821,836	738,186
流動資産合計	3,853,020	3,984,810
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,230,453	1,243,418
その他（純額）	236,794	240,341
有形固定資産合計	1,467,248	1,483,760
無形固定資産		
のれん	51,110	47,928
その他	114,991	124,020
無形固定資産合計	166,101	171,948
投資その他の資産		
投資有価証券	117,412	117,412
差入保証金	851,751	861,043
繰延税金資産	333,420	300,256
その他	5,761	7,047
貸倒引当金	△766	△753
投資その他の資産合計	1,307,580	1,285,005
固定資産合計	2,940,929	2,940,714
資産合計	6,793,949	6,925,524
負債の部		
流動負債		
買掛金	333,698	351,887
1年内返済予定の長期借入金	699,564	720,564
未払金	332,492	838,387
未払法人税等	46,449	30,447
賞与引当金	—	31,173
株主優待引当金	17,451	15,173
その他	763,419	569,363
流動負債合計	2,193,075	2,556,996
固定負債		
長期借入金	3,753,591	3,568,783
資産除去債務	127,703	155,753
その他	99,642	85,102
固定負債合計	3,980,936	3,809,638
負債合計	6,174,011	6,366,635
純資産の部		
株主資本		
資本金	381,530	381,530
資本剰余金	494,504	494,504
利益剰余金	△183,233	△241,420
自己株式	△170,218	△170,218
株主資本合計	522,582	464,395
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△1,822	1,005
その他の包括利益累計額合計	△1,822	1,005
新株予約権	34,754	35,232
非支配株主持分	64,424	58,255
純資産合計	619,938	558,888
負債純資産合計	6,793,949	6,925,524

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
売上高	2,244,808	3,264,410
売上原価	645,631	926,545
売上総利益	1,599,176	2,337,865
販売費及び一般管理費	1,792,453	2,169,734
営業利益又は営業損失(△)	△193,276	168,131
営業外収益		
受取利息	224	69
助成金収入	4,127	—
その他	2,088	373
営業外収益合計	6,440	443
営業外費用		
支払利息	6,257	5,644
支払手数料	505	519
暗号資産評価損	—	133,111
その他	3,602	12,422
営業外費用合計	10,366	151,697
経常利益又は経常損失(△)	△197,201	16,877
特別利益		
助成金収入	12,432	—
特別利益合計	12,432	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△184,769	16,877
法人税、住民税及び事業税	9,758	25,259
法人税等調整額	△28,179	33,164
法人税等合計	△18,421	58,424
四半期純損失(△)	△166,348	△41,546
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,161	△8,671
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△158,186	△32,875

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△166,348	△41,546
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△317	5,330
その他の包括利益合計	△317	5,330
四半期包括利益	△166,665	△36,216
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△159,392	△30,047
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,273	△6,168

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。